

令和4年度 京都市立紫竹小学校

京都市の目指す子ども像

伝統と文化を受け継ぎ 次代と自らの未来を創造する子ども

重視する視点

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を教育活動の中で高める

小中一貫教育（加茂川中学校ブロック）

9年間で目指す子ども像

自分を大切にし、人を大切にする児童・生徒

互いの立場や違いを認め合い、集団の中で成長できる児童・生徒

夢や希望を持った児童・生徒

人とのつながりを豊かにする「あいさつ」ができる児童・生徒

学校教育目標

共に学び、共に心を育み、しなやかに生きる紫竹の子

育てたい資質・能力 コミュニケーション力

自分のおもい・考えをもつ → 伝える → 他者の考えを聞く → 自分の考えを広げる → 発信する
まとめる

〈目指す子ども像〉

学び合う子

認め合う子

しなやかな子

〈目指す学校像〉

家庭・地域と共に歩み、信頼される学校

意欲的に学び合える学校

あいさつと笑顔あふれる学校

粘り強く取り組む学校

「生きる力」を育む

確かな学力の育成

主体的で対話的で

深い学び

研究

自学自習

ICT 機器や図書館の活用

豊かな心の育成

支え合い高め合う

集団づくり

生徒指導

人権教育

特別活動

健やかな体の育成

心と体づくり

体力づくり

保健教育

安全教育

食に関する指導

GIGA=Global and Innovation Gateway for All

すべての子どもに最適化され、グローバルで創造性を育む学びを実現する構想

〈目指す教職員像〉

「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」京都市の教育 全教職員で進める学校づくり

組織力の向上…情報の共有・教育活動の活性化・指導の充実への活用

学び続ける教職員

粘り強く取り組む教職員

健康で気力のある教職員

保護者 紫竹PTA 地域 幼稚園・保育園

学校運営協議会理事会 学校運営協議会企画推進委員会 学校評価委員会など

持続可能でよりよい社会を創造していく主人公